

びかいのトラ



【特集】

市議会タウンミーティング みんなで考えよう!はむらの魅力

P2

No.129

令和2年(2020年)
5月15日発行
(通巻238号)

- 令和2年度予算審査 P4
- 審議した主な議案
市長提出議案 P10
議決結果一覧 P12

- 市政について問う
《一般質問》 P14
- 議会活動報告 P21

子育て
健康
福祉
グループ

子育てしやすいという意見の一方で、子育てや福祉へのサービスを求める意見がありました

- 動物園やチューリップ畑があり、子育てしやすい。
- 羽村は東京なの？という感覚だったが、公園も多く住みやすい。
- こども食堂があれば良い。
- 小中一貫の特別支援教育を進めて欲しい。
- 高齢者に支出していた費用を子育て支援に回すべき。
- 補聴器への補助が欲しい。
- 流れるプールはリハビリにも適しているのに、廃止はおかしい。
- 横田基地の騒音を減らして欲しい。
- 多文化共生に対応するため、多言語での相談受付や情報発信が必要では。
- 災害時に高齢者施設の開放のルールを行政が明確にして欲しい。
- 財政がピンチだ。その解決策がないと将来が暗い。



▲関心のある分野に分かれて
話し合いました

などがありました。

農業・商工業関係者の若い人から高齢者まで未来志向の積極的な提案が多くありました



▲出された意見をメモして分けし、
見える化しました

- 農商連携して、生産から販売まで行う農業の6次産業化を図るべき。
- 市内で取り組んでいる有機農業を観光に結びつけるべき。
- 羽村産のいちごをチューリップと結びつけて、もっとPRできないか。
- 羽村をPRするために、羽村駅西口の観光案内所に若いスペシャリストが必要。
- 市内にはホッとするとする田舎っぽさが残る所があり、その場所を大切にしたい。
- 羽村駅西口の開発はこのままではダメ、時代錯誤だ。
- 民間の力で駅前ビルを造るなど、まちの活性化を図るべき。

などがありました。

産業
観光
都市農業
グループ

子どもたちのためのより良い「教育」や、安全・安心なまちを望む意見がありました

- 大人になっても学べる生涯学習の場の充実を望む。
- 地元の良い先生を、長く羽村市の学校に勤務できるよう引き留めて欲しい。また、教師の待遇改善について国への働きかけをして欲しい。
- 子どもたちの学力向上のため、「学校支援地域本部」を地域で利用しているが、さらに充実して欲しい。
- 防犯カメラを、学校のみならず通学路にも設置して安心に繋げて欲しい。
- 小作駅東口地区をより安心して楽しめる繁華街にするために、交番等のさらなる充実を望む。



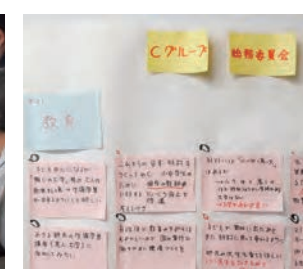
▲グループごとに意見をまとめ、
発表しました

などがありました。

教育
安全・安心
グループ

市議会タウンミーティング

【テーマ】 みんなで考えよう！はむらの魅力



2月1日にゆとろぎで開催した羽村市議会タウンミーティングには、市民・議員合わせて50人以上が参加し、さまざまな角度からグループワークを行いました。3つのグループに分かれ、それぞれの分野に関する意見が出されました。

羽村の魅力って…？

環境・自然

子育て

人

羽村市は、地域ブランド調査2019の各自治体の魅力度ランキングでは、1047自治体の中で766位でした。

一方、羽村市民の94%が羽村市に愛着があるというデータもあり、「東洋経済」の住みよさランキング2019では全国812自治体中37位、日経BP総研の自治体子育てランキングは全国325自治体中2位でした。

住み心地が良い、子育てしやすいまちというのを、羽村市民が感じているにもかかわらず、魅力度が低いというギャップがなぜあるのか。それを埋めるためには何をすべきか、また、より市民満足度を高めるためには何をすべきか等について、3つの分野に分かれてさまざまな貴重なご意見をいただきました。

いただいたご意見を参考に、議会として魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。

本当に羽村市には、
魅力がないのか？

羽村市民の市への
愛着度は高い

羽村市の魅力度を
より高めるには、
どうすれば良いか？

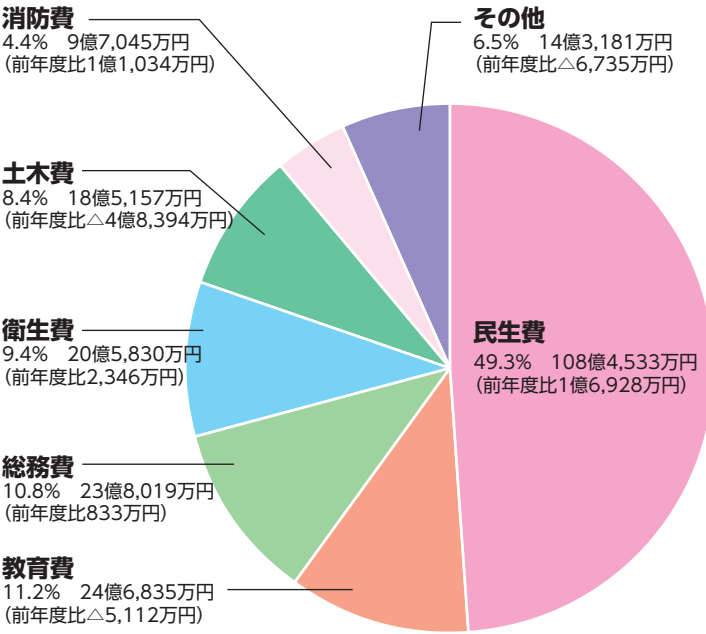


市民税法人分が大幅に減少し、厳しい財政状況
反対・賛成の討論があり、採択の結果

新年度予算を可決

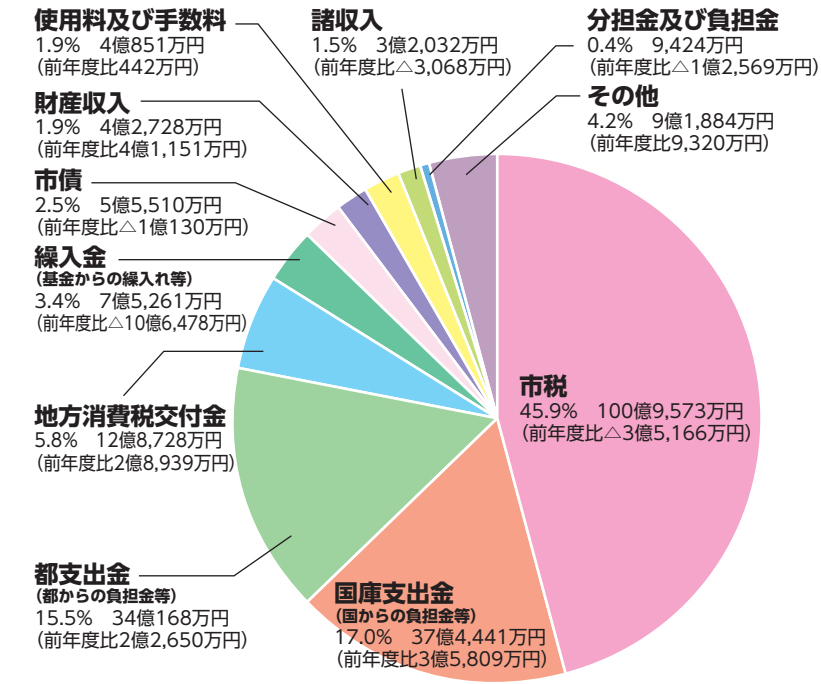
予算審査は、その金額や使い道が、市の現状やニーズに応じて
いるかを審査するため、特別委員会を設置して行うものです。
令和2年度予算について3月17日・18日に、議長を除く17人の
委員で構成された一般会計等予算審査特別委員会（委員長…門
間淑子議員、副委員長…水野義裕議員）で慎重に審査しました。
その結果、7つの会計（一般会計と4つの特別会計、2つの公
営企業会計）の新年度予算をすべて可決すべきと決定しました。
特別委員会の審査結果を本会議最終日に報告し、7つの会計す
べてを原案のとおり可決しました。

一般会計歳出 220億600万円
市税収入が減少する中、歳出は、全事務事業の点検・見直し
による事務経費や補助金等の経常的経費の削減が図られました。



委員の質疑
一般会計歳出
財政
Q 経常収支比率の今後の予測は。臨時財政対策債を含むものと含まないものは。
A 令和2年度は102・9%。臨時財政対策債を含まないものは105・2%。
Q 行政のスリム化に向けた全事務事業の点検・見直しは、どのような位置づけで取り組んでいるか。
A 経常経費の削減を主に取り組んでいる。小作台5丁目広場の売却など、歳入の確保等も含め、財

一般会計歳入予算 220億600万円
市税は、固定資産税や市民税個人分が増となる一方で、市民
税法人分が減となり、前年度と比較して3.4%減となりました。



委員の質疑
一般会計歳入
Q 返礼品を用いたふるさと納税に力を入れていくとのことだが、どのように行うのか。
A 産業部門と連携して返礼品を
Q 新たな財源収入としてのネーミングライツ導入について、どのような公共施設が候補で、どのくらいの収入を想定しているか。
A 利用者の多い市の公園施設やスポーツレクリエーション施設を
取り揃えていくことに力を入れ、ふるさと納税の寄付の促進を図っていく。
Q 4億1200万円の市有地処分金について。小作台5丁目広場の売却には、条件を付けることは可能か。
A 建物等の条件を付けることはできないが、建築できる建物は用途地域指定に沿ったものとなる。
Q 新型コロナウイルス感染症の影響で今後、市民税法人分などの税収が減り、厳しくなると思われるが、財源不足が生じた時の見通しをつけているのか。
A 6・7月頃の税収状況で今後の市税の見通しを見極めていき、歳出の見直しも検討していく。

検討している。一施設で100、150万円を想定し、6月頃から募集していく予定。
Q 市制施行30周年を記念する取り組みの検討は、どのようなものか。
A 令和3年に市制施行30周年となるので、さまざまな取組みを検討していく。
福祉・健康
Q 障害福祉サービス費などの扶助費が6億4千万円増えているが、生活保護費は何世帯分の増を見込んでいるか。今後の見通しは。
A 57世帯増を見込んでいる。75歳以上の方や50歳代、20・30歳代の病気などのある方の受給が増えている、今後も増加傾向の見通し。
子ども・子育て
Q 宿泊型の産後ケア事業が開始されるが、対象者・利用料金・利用日数等の詳細は。
A 産後、家庭での支援が多く見込めない生後4か月までの母子が対象。利用は2泊までで、1泊6000円、2泊目は半額。住民税非課税世帯や生活保護世帯は無料。



売却が予定されている小作台5丁目広場

■市民生活

Q 町内会・自治会活動への助成金が20%削減され、町内会・自治会からは困惑の声があがっている。減額された経緯は。

A 市税収入等の減少に伴い、補助・助成金については、おおむね20%の一律削減とした。

Q コミュニティセンターの月曜休館の設定は、利用者から利用回数が減って困るという意見があるかどうか。また、利用者の減はどう予想しているか。

A 休館によって、利用日や利用場所の変更をせざるを得なくなった方には、ご説明し、ご理解いただいている。平成30年度の年間利用件数は、5216件でその10%程度の減を見込んでいる。



月曜日が新たに休館となったコミュニティセンター



避難行動要支援者制度の周知案内



平和の企画展(昨年の様子)

■安全安心

Q 避難行動要支援者制度について、災害時における避難支援や地域の共助の充実をどのように推進していくのか。

A 制度の充実については、台風19号の際も課題となっており、避難支援等について、検討会などを開催していく予定。

■平和

Q 3月実施予定の東京大空襲資料展が中止となったが、戦後75年となる今夏、平和の企画展に向けて、充実をどう図る予定か。

A 映画の上映会や体験談を聞く機会の設定など、節目の年としてさまざまな取組みを充実させていきたい。



改修予定の加美緑地公園



整備予定の羽東三丁目の市道



図書館(新聞雑誌コーナー)

■くらし

Q 加美緑地公園改修工事費8200万円について、改修内容は。

A ボランティア団体、公園利用者の意見を聞き、要望に沿うよう整備していく。

Q 道路維持整備に要する経費が、657万4千円に減額しているが、道路維持保全計画に遅れは生じないのか。また、進捗率は当初計画とどれくらい違うのか。

A 令和2年度は1路線を整備予定。進捗率は当初の計画では60%を見込んでいたが、27%となる。

Q 道路維持整備に要する経費の工事請負費が、年度ごとに増減しているが、均等に配分できないのか。

A 毎年度、予算編成の中で事業量を査定している。毎年需要が異なるので、増減が出てしまう。

Q 環境配慮事業助成金では、これまでの創省エネルギー化助成金のメニューは継承されるのか。

A 継承される。さらにエコアクションポイント制度などを追加する。

■教育

Q 令和2年度はインクルーシブ教育の充実が計画されている。保護者から要望の強い、中学校特別支援学級(自閉症・情緒障害)の開設はどうなるのか。

A 開設に向けて検討を始めている。進捗状況については、今後、情報を発信していく。

Q 図書館の雑誌購読料と購入費が減っているが、購入冊数が減るのではないか。

A 購入冊数は少なくなる。選書を精査しながら購入していく。

委員の討論(一般会計)

賛成

引き続き、行財政改革に取り組むことを強く望む

積極的に行財政改革に取り組み、増大する財政需要に対して、予算規模を3年連続で縮小したものとなっている。こうした厳しい予算編成の中でも、喫緊の課題である風水害対策などの防災関連の経費や子育て支援の経費など積極的に予算化し、将来を見据えたまちづくりへ対応を図っている。引き続き行財政改革に強力に取り組むことを強く要望し、賛成。

<新政会>

賛成

着実な財政の再建を強く望む

前年にも増して大変厳しい財政運営で、市民税法人分が、前年度比4億4657万円、51.5%もの減を見込んでいる。また、予算に見込まれていない新型コロナウイルスの影響で、令和2年以降納税できなくなる市民の方も出てくること予測される。市民に寄り添った相談体制等の対応を願うとともに、着実な財政の再建を強く望み、賛成。

<公明党>

反対

収入減、支出増で市民サービスが低下

予算220億600万円は前年度比で約3億円の減少。経常収支比率は臨時財政対策債を除くと105.2%で財政の硬直化が止まらない。収入減、支出増に対して行財政改革を進めたが、結果的に補助金などを削減し、市民サービスの低下につながった。区画整理事業への繰出金7億円と土地権利者の会への補助金20万円は認められず、反対。

<世論>

賛成

大規模な歳出抑制など、財政のさらなる健全化を

市民税法人分の減額など厳しい財政状況の予算。財政調整基金は残高が少なく限界に近づいており、財源確保が望まれる。子育て環境の整備や障害福祉、生活保護関連の扶助費が増加しており、今後は、イベントの統合や中止など大規模な歳出抑制が求められる。財政のさらなる健全化を目指し、より質の高い市民サービスの提供を期待し、賛成。

<令和かがやき>

反対

さまざまな市民サービスを削る予算案には反対

法人からの税収が51%も減るなど、厳しい財政の見通しのもと、町内会助成金、小中学校修学旅行補助金、敬老金など、さまざまな市民サービスを削る予算案となった。一方で、多くの市民から見直しの声があがっている区画整理事業には、約99%増しの18億5千万円もの予算をつけた。税金をどこにまわすかの優先順位が完全に間違っている。

<日本共産党>

一般会計については5件の討論があり、賛成多数で可決すべきと決定しました。

採決の結果、



羽中四丁目にある那賀樋管

Q 那賀樋管の被害対策で、排水機能の強化のために、可搬式排水用大型エンジンポンプを購入予定とのことだが、どのようなものか。

A ポンプは2台購入予定。1分あたり約3立法メートルの排出能力があり、稼働時間は約3時間。燃料がガソリンのため、水道事務所に保管し、水害時に即対応できるものとする。

■下水道事業会計

A 全体的に一般家庭の節水機器等の普及により、使用量が少しずつ減ってきている傾向がある。

■水道事業会計

Q 水道料金の給水収益が前年に比べて755万9千円減額見込みだが、要因は。

公営企業会計

令和2年度予算 ～各会計の内訳と前年度との比較～

(単位：万円)

区 分		令和2年度(当初予算)	令和元年度(当初予算)	増減額	増減率
一般会計		2,200,600	2,229,700	△ 29,100	△ 1.3%
特別会計	国民健康保険事業	592,310	588,390	3,920	0.7%
	後期高齢者医療	128,380	124,610	3,770	3.0%
	介護保険事業	382,548	373,500	9,048	2.4%
	羽村駅西口土地区画整理事業	185,050	93,150	91,900	98.7%
	下水道事業	—	127,980	△ 127,980	皆減
	特別会計合計	1,288,288	1,307,630	△ 19,342	△ 1.5%
水道事業(公営企業会計)		165,597	163,842	1,755	1.1%
下水道事業(公営企業会計)		182,007	—	182,007	皆増
全会計の単純合計		3,836,492	3,701,172	135,320	3.7%

※下水道事業会計は、令和2年度から公営企業会計に移行

委員の討論(西口土地区画整理事業会計)

賛成

積極的な事業推進のための重要な予算措置

この予算は、川崎地区をはじめ工事中の地域に暮らす市民が、安心して暮らせる日常に戻るための極めて重要な予算である。ただし新型コロナウイルス感染症の影響などで、今後の財政はさらに厳しいものになると予想される。そこで他の事業と同様に、本事業においても可能な限り市費負担を軽減することを要望し、賛成する。

<新国会>

反対

判決を受け入れ、修復的まちづくりへの転換を

事業費18億5000万円は前年度の倍額。今後は借金に頼るため、将来世代に多大な負担を強いることになる。市長は、「令和2年度末で100棟の建物等の移転を見込む」というが、仮換地先使用開始は26か所のみで、地権者の犠牲は大きい。東京地方裁判所の「違法、取り消し判決」を受け入れ、修復的まちづくりへの転換を求める。

<世論>

※内容は要約しています。詳細は会議録をご覧ください。
会議録は議会終了後2か月程度でできあがり、インターネットで会議録をご覧になる場合は、「羽村市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「令和2年」→「一般会計等予算審査特別委員会」

特別会計

■後期高齢者医療会計

Q 保険料が値上げされるが、保険料を滞納した際の短期保険証、資格保険証の発行状況は。

A 平成24年に1件交付した実績があるが、それ以降発行実績はない。収納者に寄り添って判断する制度に緩和している。

Q 英語コーディネーター報酬262万8千円の算定とコーディネーターの人数は。

A 2人体制で、単価が2120円で一人あたり年間600時間を算定している。

Q 今後新型コロナウイルス感染症の影響で、各家庭の収入の減額が予想されるが、小・中学校の就学援助の対応は。

A 就学援助は、基準に基づき世帯の総所得と比較して審査している。世帯の総所得が著しく変化した場合、個別に審査する対応をしている。

■介護保険事業会計

Q 高額医療合算介護サービスなどの費用が約1000万円増額している。対象者が増加しているのか。

A 近年の決算額の状況から、令和2年度は対象者が341件増の623件を見込んでいるため。

■西口土地区画整理事業会計

Q 市長は、令和2年度末には100棟の移転を見込むとのことだが、仮換地先が使用開始できる棟数は何棟か。

A 現在の場所から一時、別の場所に移ることを移転と認識している。使用収益箇所については、26箇所を予定している。

Q 多くの事業が削られる中で、区画整理事業の予算は約99%増となっている。なぜか。

A 区画整理事業は市の最重要課題であり、市民の皆さまが安心して快適に暮らすことができるよう、早期実現を目指し、効果的な事業の推進を図っていきいたいと考えている。

委員の討論(国民健康保険事業会計)

賛成

保険税の引き上げは必要最低限と判断できる

令和2年度予算は、保険税率の一定の引き上げが盛り込まれているが、税の収納強化、医療給付の適正化、被保険者の健康づくりの促進等に積極的に取り組み、制度運営の健全化に努めており、保険税の引き上げは必要最低限のものと判断できる。健全、安定的な制度運営のため、なお一層の健全化への努力を要望し、賛成する。

<新国会>

反対

保険税の値上げは負担が重すぎる

負担が重すぎる国民健康保険税を一層引き上げようとしている。年間所得200万円の4人世帯では、税額が30万400円になり、所得の15%にのぼる。負担が重すぎると言わざるを得ない。国への補助の増額要請を行いつつ、市の一般会計からの繰入れをしっかりと行い、保険税は極力抑えるべき。保険税の値上げを含む本予算には反対。

<日本共産党>

国民健康保険事業会計については2件、羽村駅西口土地区画整理事業会計については2件の討論があり、採決の結果、それぞれ賛成多数で可決すべきと決定しました。
その他の特別会計、公営企業会計については、賛成・反対の意見はなく全会一致で可決すべきと決定しました。

議

案審議

■第2回定例会（3月）に市長から提出された議案は、新年度予算案7件（4～9ページ）のほかに、条例に関する議案18件、補正予算案8件、その他の議案7件、合わせて40件すべてを可決しました。

■審査した陳情2件は不採択となりました。

主な議案の概要は次のとおりです。

市長提出議案

公園運動場の庭球場などの使用料を改定

羽村市立公園条例の一部を改正する条例

【主な内容】

- ・「午前6時から8時まで」などの2時間の区分
 - 1面300円↓600円
 - ・「午後6時から9時まで」
 - 1面450円↓900円
- 【施行日】 令和2年7月1日
- 【議決結果】 原案可決

動物公園の入園料を改定

羽村市動物公園条例の一部を改正する条例

【主な内容】

- ・65歳以上75歳未満100円↓150円
 - ・15歳以上65歳未満300円↓400円
 - ・4歳以上15歳未満50円
 - ↓小中学生100円・4歳以上の未就学児50円
 - ↓小学生100円・4歳以上の未就学児50円
 - ※4歳未満、75歳以上は無料。
- 【施行日】 令和2年7月1日
- 【議決結果】 原案可決

討論

反対

財政難への対応は、まず西口土地区画整理事業の見直しを行うべき。安価にスポーツを楽しむ環境を整えることは大事であり、逆行している。（日本共産党）

賛成

使用料の減免制度は継続されることや、20年以上見直しをしておらず、他市に比べて使用料が低く、均衡を図る観点からも改定は妥当である。（新政会）

国民健康保険税の所得割額、均等割額を改定

羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

【主な内容】

国民健康保険税の適正化に伴う基礎課税額、後期高齢者支援金等課税額及び介護納付金課税額の所得割額の税率と均等割額を見直すため、条例を改正するものです。

【施行日】 令和2年4月1日

【議決結果】 原案可決

区画整理事業 清算金の分割交付の利子の利率を改定

福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例

【主な内容】

土地区画整理法施行令の改正に伴い、清算金の分割交付に付する利子の利率を、年6パーセントから換地処分公告の日の翌日の法定利率に改めるものです。

【施行日】 令和2年4月1日

【議決結果】 原案可決

討論

反対

年間所得額の約15%の保険税は高すぎて負担が重い。市民が安心してかけられる医療を保障できるように財政運営すべき。

（日本共産党）

賛成

将来にわたり国民健康保険制度を守りつづけていくため、被保険者の負担として考えられる範囲内の税率改正である。

（新政会）

市長提出議案

公園運動場の庭球場などの使用料を改定

羽村市立公園条例の一部を改正する条例

【主な内容】

- ・「午前6時から8時まで」などの2時間の区分
 - 1面300円↓600円
 - ・「午後6時から9時まで」
 - 1面450円↓900円
- 【施行日】 令和2年7月1日
- 【議決結果】 原案可決

動物公園の入園料を改定

羽村市動物公園条例の一部を改正する条例

【主な内容】

- ・65歳以上75歳未満100円↓150円
 - ・15歳以上65歳未満300円↓400円
 - ・4歳以上15歳未満50円
 - ↓小中学生100円・4歳以上の未就学児50円
 - ↓小学生100円・4歳以上の未就学児50円
 - ※4歳未満、75歳以上は無料。
- 【施行日】 令和2年7月1日
- 【議決結果】 原案可決

討論

反対

財政難への対応は、まず西口土地区画整理事業の見直しを行うべき。安価にスポーツを楽しむ環境を整えることは大事であり、逆行している。（日本共産党）

賛成

使用料の減免制度は継続されることや、20年以上見直しをしておらず、他市に比べて使用料が低く、均衡を図る観点からも改定は妥当である。（新政会）

区画整理事業 業務委託契約金額を変更

福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託契約の変更契約について

【主な内容】

業務委託費の精算に伴い、契約金額を変更するものです。

【変更前】 20億8610万円

【変更後】 19億2021万1617円

【議決結果】 原案可決

反対

都市づくり公社への事業委託は事業費負担が大きく、委託契約そのものに反対。（世論）

賛成

事業は計画に沿って執行されており、実績に伴い精算が行われ、契約金額を減額変更したものであり、適正である。（新政会）

区画整理事業 業務委託契約を締結

福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託契約について

【主な内容】

- ・契約金額：78億5720万円
 - ・契約の相手方：東京都都市づくり公社
 - ・委託期間：令和2年4月1日、令和6年3月31日
- 【議決結果】 原案可決

反対

財政難が深刻化する中、多くの市民が反対している本事業には反対。住民負担の面からも一時中断し、抜本的な見直しをすべき。（日本共産党）

賛成

これまでの事業の継承・継続性を保ちつつ、効率的に事業を進展させていくための契約内容であり、賛成。（新政会）

反対

財政が厳しさを増し、福祉の費用を削る中、再開発事業に膨大な市費を投入する計画に反対。（市民ネットワーク）

反対

歳入減少、扶助費が増大する厳しい財政状況で区画整理事業への支出は市民生活に大きな影響が出る。財政を改善し、事業を見直しすべき。（世論）

<賛否の分かれた議案>

件名・概要	会派名（数字は人数）								議決結果
	令	公	新	共	ネ	世	力	風	
	(4)	(4)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	
羽村市立公園条例の一部を改正する条例 P10 参照	○	○	○	×	○	×	○	○	原案可決
羽村市動物公園条例の一部を改正する条例 P10 参照	○	○	○	×	○	×	○	○	
福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例 P11 参照	○	○	○	○	×	×	○	○	
羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 P11 参照	○	○	○	×	○	○	○	○	
令和元年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算（第3号） 歳入歳出それぞれ 31 万 9 千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ 10 億 1,352 万 1 千円とする。 業務委託契約を締結するため、債務負担行為を追加する。	○	○	○	×	×	×	○	○	
福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託契約の変更契約について P11 参照	○	○	○	○	○	×	○	○	
福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業に関する業務委託契約について P11 参照	○ ×	○	○	×	×	×	○	○	

<令和 2 年度予算の議決結果>

件名 （詳細は P4 ～ P9 をご参照ください）	会派名（数字は人数）								本会議での 議決結果
	令	公	新	共	ネ	世	力	風	
	(4)	(4)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	
一般会計予算	○	○	○	×	×	×	○	○	原案可決
羽村市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	×	○	○	○	○	
羽村市後期高齢者医療会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市介護保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計予算	○ ×	○	○	×	×	×	○	○	
羽村市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	
羽村市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	

■請願・陳情の審議結果

件名	審査した 委員会	会派名（数字は人数）								本会議での 議決結果
		令	公	新	共	ネ	世	力	風	
		(4)	(4)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	
請願権条例の制定を求める件	総務	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
空手道競技用備品に関する陳情書		×	×	×	×	×	×	×	×	

会派名簿

令和かがやき

大塚あかね
馳平 耕三
濱中 俊男
水野 義裕

公明党

中嶋 勝
富永 訓正
西川美佐保
石居 尚郎

新政会

あき やま 義徳
いん なみ しゅう た
とみ まつ 修太
とみ まつ 崇
はし ちと ひろ たか
橋本 弘山

日本共産党

はま なか じゅん
すず き たく や
鈴木 拓也

市民ネットワーク

もん ま ひで こ
門間 淑子

世 論

やま ぎき よう いち
山崎 陽一

つながる力

たか だ かず と
高田 和登

新しい風

かじ まさ あき
梶 正明

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

■市長提出議案の議決結果

<全会一致となった議案>

件名・概要	議決結果	件名・概要	議決結果
職員の給与に関する条例等の一部を改正する 条例 期末・勤勉手当の年間支給月数を 4.65 月に引上げ、地域 手当を 8.5/100 に改定。部長職の管理職手当を 5%減額 する。	原案可決	羽村市いじめ問題再調査委員会条例 いじめ防止対策推進法第 30 条第 2 項の規定に基づき、市長 の付属機関として、「羽村市いじめ問題再調査委員会」を設置 するため、条例を制定する。	原案可決
羽村市長等の給料等の特例に関する条例の一部 を改正する条例 市長等の給料について、令和 3 年 3 月 31 日まで市長 20 %、副市長及び教育長 15%を減額する。		羽村市電気自動車用急速充電器管理運営条例 市役所本庁舎に設置している急速充電器の管理運営の適正化 を図るため、条例を制定する。	
羽村市富士見霊園条例等の一部を改正する条例 消費税等の税率引上げ分を公の施設の使用料等に転嫁す るため、関係条例について使用料、管理料又は手数料に ついて増額する改正を行う。		令和元年度羽村市一般会計補正予算（第 7 号） 歳入歳出それぞれ 1 億 6,600 万円を増額し、補正後の予算 額を歳入歳出それぞれ 233 億 5,840 万円とする。	
羽村市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する 条例の一部を改正する条例 消費税等の税率引上げ分相当を増額するとともに、文言 の整理を行うため、条例の一部を改正する。		令和元年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算 （第 3 号） 歳入歳出それぞれ 6,673 万 4 千円を増額し、補正後の予算 額を歳入歳出それぞれ 61 億 570 万 9 千円とする。	
羽村市営住宅条例の一部を改正する条例 明渡し請求を行ったときに徴収することができる金銭の 利率が改められたことに対応するため、また、消費税等 の税率引上げ分を羽村市営住宅の駐車場使用料に転嫁す るため、条例の一部を改正する。		令和元年度羽村市後期高齢者医療会計補正予算 （第 2 号） 歳入歳出それぞれ 3,704 万 5 千円を増額し、補正後の予算 額を歳入歳出それぞれ 13 億 1,406 万 7 千円とする。	
羽村市議会政務活動費の交付に関する条例の一部 を改正する条例 任期満了年度の政務活動費について、改選前、改選後の それぞれの会派に政務活動費を交付することができるよ うにするため、条例の一部を改正する。		令和元年度羽村市介護保険事業会計補正予算 （第 3 号） 歳入歳出それぞれ 29 万円を増額し、補正後の予算額を歳入 歳出それぞれ 38 億 997 万 5 千円とする。	
羽村市固定資産評価審査委員会条例の一部を改 正する条例 関係法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。		令和元年度羽村市下水道事業会計補正予算 （第 3 号） 歳入歳出それぞれ 7,508 万 4 千円を減額し、補正後の予算 額を歳入歳出それぞれ 12 億 4,083 万 6 千円とする。	
羽村市放課後児童健全育成事業の設備及び運 営に関する基準を定める条例の一部を改正す る条例 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の 一部を改正する省令の施行に伴い、条例の一部を改正す る。		令和元年度羽村市水道事業会計補正予算（第 3 号） 修繕費等の増加及び、事務事業の確定等に伴う増減。	
羽村市印鑑条例の一部を改正する条例 国の印鑑登録証明事務要領の一部改正に伴い、条例の一 部を改正する。		東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共 団体の数の減少及び東京都市町村公平委員会共同 設置規約の変更について 福生病院組合が企業団へ移行することから、本委員会から脱 退するため、規約を変更する。	
羽村市道における道路構造の技術的基準に関す る条例の一部を改正する条例 道路構造令の一部を改正する政令の施行に伴い、条例の 一部を改正する。		東京都市町村議会議員公務災害補償等組合規約の 変更について 福生病院組合が企業団へ移行することから、規約を変更する。	
羽村市勤労者等生活資金融資条例を廃止する 条例 条例を廃止する。		東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更につ いて 令和元年度で終了する保険料軽減措置を継続するため、規約 を変更する。	
羽村市教育委員会いじめ問題調査委員会条例 いじめ防止対策推進法第 28 条第 1 項に規定する重大事態 が発生した際、教育委員会が調査を進める中で第三者機 関を立ち上げることが必要と判断した場合、急速、立ち 上げることが困難であることから、あらかじめ教育委員会 の付属機関として「羽村市教育委員会いじめ問題調査委 員会」を設置するため、条例を制定する。		令和元年度羽村市一般会計補正予算（第 8 号） 歳入歳出それぞれ 3,090 万円を増額し、補正後の予算額を歳 入歳出それぞれ 233 億 8,930 万円とする。	
		羽村駅自由通路拡幅等事業に関する業務委託契約 の変更契約について 業務委託契約の契約期間満了による業務委託費の精算に伴 い、契約金額を変更する。 変更前 10 億 1,291 万 4 千円 変更後 7 億 6,114 万 9,984 円	

■各会派の賛否■ 議案／ ○…賛成 ×…反対

陳情／ ○…採択 ×…不採択

凡 例 ■会 派 名 ■ 令…令和かがやき 公…公明党 新…新政会 共…日本共産党
ネ…市民ネットワーク 世…世論 力…つながる力 風…新しい風

般質問

一般質問とは、市が実施している施策全般についての議員の質問です。
第2回定例会では、
3月19日、23日の2日間にわたり
12人の議員が一般質問を行いました。
その要旨をお伝えします。
※原稿は、議員自身が要約し作成しています。



《Q》ボランティア等の受援体制のマニュアル化を

《A》円滑な受け入れができるよう整備を図る

中嶋 勝 議員（公明党）



災害対策の

さらなる推進について

質問 台風19号の課題への対応は。

市長 ハード・ソフト対策等、早期に対応していく。

質問 救援物資の受け入れ及び、各避難所へ届ける物流搬送訓練も必要では。

市長 スポーツセンターを拠点とする、物資の受け入れ等に関する訓練の実施時期について検討する。

質問 公的支援やボランティア等を受け入れる際の受援体制のマニュアル化を。

市長 今後、円滑な受け入れができるよう整備を図る。

質問 専門的知識を備える「防災士」を地域に増やしていくことを望むが。

市長 資格取得への支援方法について研究していく。

新型コロナウイルスの

感染拡大防止を

質問 タイムリーな情報提供や相談体制、マスクの補充等の取組みは。

市長 情報提供や相談体制



買い物支援のための無料送迎バス

などさまざまな対策をしてきたが、まさに今、重要な時期である。引き続き感染拡大防止へ、関係機関と連携して市民の命を守る対応に全力を傾注していく。

買物支援について
質問 他市で無料送迎を実施している事業者がある。市内への導入検討は。

市長 買い物弱者、外出困難者支援活動として、令和2年度の実施へ向け、車両やルート等を検討中と聞いている。

■その他の質問
「地方創生総合戦略2期について」



《Q》全学校共有の楽器管理の新体制を提案する

《A》実現に向けた検討を行っていく

石居 尚郎 議員（公明党）



「音楽のあるまちづくり」と学校の楽器について

質問 「楽器備品」を管理しやすくするため、全学校が共有できる管理の新体制を整えることを提案する。

教育長 各種備品の区分を明確にするなかで、楽器の台帳管理の充実を図る。学校間で共有できる体制作りは有効な手段と考えるので、学習コーディネーターや吹奏楽部顧問などと実現に向けた検討を行っていく。

羽村市の未来ビジョンは、2030年、2040年、2050年を見据えて

質問 第六次長期総合計画は、日本や世界の潮流を意識して8年間とし、他の計



全国大会に出場した羽村一中吹奏楽部
(写真提供：株式会社フォトライフ)

画も同じ目標期間とできないか。

市長 近年の急速な社会経済状況の変化や技術革新の進展、市の人口や財政状況などを踏まえ、変化に迅速かつ臨機応変に対応できる計画として、策定していく。個別計画・分野別計画は、長期総合計画の計画期間に合わせていく。

公益社団法人日本動物園水族館協会ガイドラインに沿った動物公園に
質問 日本動物園水族館協会が今年からガイドラインを設けた。市の取組みは。

市長 協会では、今年度中に、動物のストレスを減らす目的で、飼育施設の大きさや構造などを自主的に規制する「適正飼育施設ガイドライン」を整備。羽村市動物公園でも、施設改修や建替えなどの際に、このガイドラインに沿った取組みを進めていく。



《Q》「幼児教育・保育の質の向上を」との声にどう応えるか

《A》良質な幼保環境を整備し、さらなる質の向上に努める

富永 訓正 議員（公明党）



幼保無償化の

課題について

全国の公明党議員が昨年
末幼保無償化に関する実態調査を実施。その課題を聞く。

質問 「幼児教育・保育の質の向上を」との多くの声にどう応えていくか。

市長 事業者と連携し良質な幼保環境を整備し、さらなる質の向上に努める。

質問 事務負担の軽減など、どのようなことが課題で、改善されるべきか。

市長 利用者や事業者の事務負担の軽減を可能な限り図るとともに、国や東京都に改善を求めていく。

子どもの貧困対策を計画も含めどう進めていくか

質問 離婚後の養育費の受け取り支援制度に取り組む自治体がある中、市でも早急に同様な制度の導入を。

市長 都の新規事業の詳細を把握し調査・研究する。

多摩都市モノレールの

ルート延伸について

質問 上北台駅から箱根ヶ



街路樹の根上がりで歩きづらい歩道

崎方面への延伸の具現化が近づく中、羽村市へのルート実現への今後の取組みは。

市長 関係自治体との連携、調査・研究を深め、皆様とともに機運の醸成を図り、実現に向けた要請を行う。

道路の維持・保全について
質問 道路維持保全計画等に無い部分や、素早い対策が必要な箇所への対応を。

市長 計画的な道路補修と合わせ、道路の緊急修繕など迅速な対応に努めていく。



《Q》補助金・助成金の削減はどのような考えに基づくか

《A》市の財政が厳しい中、必要な事業を継続するため

馳平 耕三 議員（令和かがやき）



第六次羽村市行財政改革基本計画

行財政改革の方向性を問う
質問 補助・助成金の20%一律削減は、住民福祉の観点からどのような考えに基づくか。
市長 住民福祉の増進を図り、必要な事業を継続するため、事業費の抑制を図ることが必要である。
質問 20%削減とならないものはあるか。
市長 義務的性格の高いものや防災安全、子育ての分野などについては20%の削減を行っていない。
質問 行財政改革推進本部会議で行財政改革の方向性は決められているが、その議論の過程は公開されるか。
市長 検討・協議の段階で

いる気象観測装置の数値を活用している。
質問 市庁舎の自家発電設備は何時間使用できるか。
市長 72時間の連続運転が可能。
質問 避難所の停電対応は。
市長 従来から、必要最低限の電力を賄うための対応を行っている。昨年、日産自動車株式会社などと協定を締結し、電気自動車の使用も可能になった。
質問 小作駅東口などの都道は無電柱化しているが、市道に対しても「防災に寄与する路線」としての補助制度の活用を検討すべき。
市長 今後、国や都の支援制度も活用しながら、調査・研究を進める。
小中学校のICT活用について
質問 パソコンの保守管理費用の財源は。
市長 国や都に対し、保守管理費などを補助対象経費に含むよう要請する。

は公開していないが、方向性の決定を得た段階で、会議録などは開示対象としている。
町内会自治会の負担軽減を
質問 町内会・自治会が主として行われてきたイベントを見直す考えはないか。
市長 限られた予算の中で創意工夫して充実したものを考えていく。
質問 各種寄付集めなど、町内会の仕事ではないものは整理すべきではないか。
市長 募金などは、個人の意思で行われるもので、周知方法について社会福祉協議会と検討を進めていく。
質問 高齢で回覧板を回せないという理由で退会したという人が増加している。新たな情報発信を考えるべきでは。
市長 回覧板やSNSなど、メリットを活かした情報発信を図っていく。
■その他の質問「宿題は本当に必要か」「生徒・児童の自己決定の場を増やすことが主権者教育につながるのではないか」

《Q》羽村大橋からの都道、堀割部の工事は

《A》立体交差部は都の事業。整備内容は示されていない

山崎 陽一 議員（世論）



事業化されていない大橋からの都道予定地

区画整理撤回要求第52弾
質問 計画図の整備時期の施工予定年度とは権利者の新生活が始まる時か。
市長 区画道路や宅地造成工事などの整備着手の予定時期。仮換地先使用時期は、個々の権利者に示す。
質問 大橋からの都市計画道路3・4・12号線の堀割部は都施工か。交付金額は。
市長 道路計画線内の用地空けと平面部の整備は市であり、交付金は50億4008万5千円である。立体交差部は都の別事業だが、事業化されておらず整備内容は示されていない。
質問 移転補償交渉で、清算の説明がない、と聞くが。

農・商業・観光等の連携について
質問 市内の農家、会社等と連携し、ふるさと納税の返礼品にもなる特産品を考えては。
市長 市の魅力ある返礼品を取り揃え、多くのご寄付をいただけるよう取り組み、市の特産品としてPRしたい。
質問 はむりんのデザインマンホール作製を。
市長 都の補助事業を活用し観光施策に活かすよう検討する。
羽村のイメージ戦略を
 全国には、「羽」と名がついた自治体があり、羽村市など、イメージ戦略で成功し、交流人口を増やしている。
質問 市でも創作童話コンクールを行っては。
教育長 将来的な羽村市でのコンクール実施に向け、気運醸成をはかる。
市長 清算金の質問があれば過去の事例も挙げ説明する。
質問 マンション所有者・賃貸居住者の補償交渉は。
市長 建物調査は双方から了承を得るが、移転協議は補償内容が異なるため、個別に行う。所有者には建物等の補償や賃貸収入があれば家賃減収補償をする。賃貸居住者には引越しの動産等の移転料、新たな賃借の権利金や敷金等の一時金、諸手続きなどの移転雑費、所有工作物などである。
質問 「事業には強制力がある」「直接移転はできない」の誤り発言に、どんな指導をしたか。
市長 市職員・公社職員に、誤解を招かぬよう適切な対応を指示した。
質問 商業後継者から、「街のビジョンが見えず将来設計が不安」の声がある。
市長 利便性の高い駅前市街地の再編を図る。

《Q》鉄塔や送電線・市内電柱の耐えられる風速は

《A》風速40メートルに耐える設計になっている

高田 和登 議員（つながる力）



栄緑地公園に立つ東京電力の送電塔

風害・停電対策と無電柱化について
質問 栄緑地公園などにある鉄塔や送電線・市内の電柱は風速何メートルの強風まで耐えられるのか。
市長 風速40メートルに耐える設計になっている。
質問 羽村市地域防災計画の第5部は「風水害対策」であるが、その多くは水害対策であり、風害対策の記載を充実するべきでは。
市長 令和2年度の改訂の際には、風害の対策を盛り込んでいく。
質問 市役所の屋上に設置された気象観測装置は利活用されたか。
市長 風向・風速などについて、今年度から運用して

いる気象観測装置の数値を活用している。
質問 市庁舎の自家発電設備は何時間使用できるか。
市長 72時間の連続運転が可能。
質問 避難所の停電対応は。
市長 従来から、必要最低限の電力を賄うための対応を行っている。昨年、日産自動車株式会社などと協定を締結し、電気自動車の使用も可能になった。
質問 小作駅東口などの都道は無電柱化しているが、市道に対しても「防災に寄与する路線」としての補助制度の活用を検討すべき。
市長 今後、国や都の支援制度も活用しながら、調査・研究を進める。
小中学校のICT活用について
質問 パソコンの保守管理費用の財源は。
市長 国や都に対し、保守管理費などを補助対象経費に含むよう要請する。

《Q》はむりんのデザインマンホールを作製しては

《A》観光施策に活かすよう検討する

西川 美佐保 議員（公明党）



今後の活用が検討される水上公園

農・商業・観光等の連携について
質問 市内の農家、会社等と連携し、ふるさと納税の返礼品にもなる特産品を考えては。
市長 市の魅力ある返礼品を取り揃え、多くのご寄付をいただけるよう取り組み、市の特産品としてPRしたい。
質問 はむりんのデザインマンホール作製を。
市長 都の補助事業を活用し観光施策に活かすよう検討する。
羽村のイメージ戦略を
 全国には、「羽」と名がついた自治体があり、羽村市など、イメージ戦略で成功し、交流人口を増やしている。
質問 市でも創作童話コンクールを行っては。
教育長 将来的な羽村市でのコンクール実施に向け、気運醸成をはかる。
市長 清算金の質問があれば過去の事例も挙げ説明する。
質問 マンション所有者・賃貸居住者の補償交渉は。
市長 建物調査は双方から了承を得るが、移転協議は補償内容が異なるため、個別に行う。所有者には建物等の補償や賃貸収入があれば家賃減収補償をする。賃貸居住者には引越しの動産等の移転料、新たな賃借の権利金や敷金等の一時金、諸手続きなどの移転雑費、所有工作物などである。
質問 「事業には強制力がある」「直接移転はできない」の誤り発言に、どんな指導をしたか。
市長 市職員・公社職員に、誤解を招かぬよう適切な対応を指示した。
質問 商業後継者から、「街のビジョンが見えず将来設計が不安」の声がある。
市長 利便性の高い駅前市街地の再編を図る。

水上公園などの今後の整備・活用について
質問 水上公園の今後の活用は。
市長 年間を通して、多くの子どもや親子連れが楽しむ施設として、検討している。
質問 市民にアイデアや意見を聞く場も必要では。
市長 さまざまな意見をお聞きし、検討を進めたい。
「童話の創作コンクール」を羽村から
 羽村第一中学校では、幼稚園等交流事業で童話を作り、読み聞かせが好評と伺っている。
質問 市でも創作童話コンクールを行っては。
教育長 将来的な羽村市でのコンクール実施に向け、気運醸成をはかる。

《Q》悪質商法・詐欺撃退カレンダーの作成部数は

《A》東京都交付金を活用し 500 部を作成した

門間 淑子 議員（市民ネットワーク）



悪質商法・詐欺撃退カレンダー
(東京法規出版より)

質問 相談体制の充実・強化をさらに進める必要があるのではないか。
市長 相談件数は平成29年が527件、平成30年が759件と急増し、年々増加傾向にある。特殊詐欺など消費者被害は新しい手口が次々に発生しており、消費生活相談員のスキルアップをはかりながら、相談体制の充実・強化を図っていく。
質問 「悪質商法・詐欺撃退カレンダー」の作成部数と利用方法は。

市長 物理的の破碎や電子的処理、職員の立会い、作業報告書・消去証明書などの提出を求めている。
質問 ハードディスクの廃棄方法は。



消費者被害を防ごう

架空請求やアポ電などが続き、不安の声を聞く。被害者を出さない取り組み強化を問う。

質問 相談体制の充実・強化をさらに進める必要があるのではないか。
市長 相談件数は平成29年

市長 500部作成し、相談者や消費者展への来場者、民生児童委員・友愛訪問員の活動資料に利用している。
質問 特殊詐欺対策の自動通話録音機の貸し出し状況は。
市長 平成27年から令和元年1月末まで、合計707台を貸与している。
情報システムの安全性を問う
質問 昨年末、複数自治体が共同利用する情報システムに障害が発生し、住民サービスに支障が出たが、どのように捉えているか。
市長 重大なセキュリティ事故であり、プログラム更新作業では同様のリスクを想定する必要がある。

《Q》水道原水の調査結果はどうだったか

《A》1.36 ～ 1.86 ナノグラムだった

鈴木 拓也 議員（日本共産党）



調査が行われた羽村の水

立川市などの井戸から検出された有害物質（PFOS、PFOA）について
質問 衣服のはっ水剤やフライパンの焦げ付き防止に使われていた「有機フッ素化合物（PFOS、PFOA）」が、発ガン性や、胎児への悪影響をもつことが指摘され、問題になっている。この物質が、日本中で地下水を汚染している実態も明らかになり、工場や米軍基地からの漏出が疑われている。昨年、都が行った調査では、立川市の井戸水から米国の勧告値（1リットルあたり70ナノグラム）の19倍の濃度が検出された。どのような情報を得ているか。

■その他の質問
「羽村市の温暖化対策はどうなっているか（その2）」

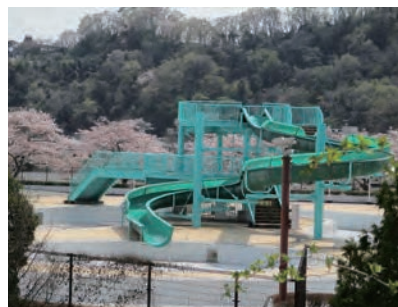


市長 横田基地においては、平成28年以降、PFOSを含む泡消火剤を使用しておらず、保有しているものは厳格に管理していることである。
質問 横田基地でのPFOS、PFOAの使用はどうなっているか。
市長 横田基地においては、平成28年以降、PFOSを含む泡消火剤を使用しておらず、保有しているものは厳格に管理していることである。

《Q》流れるプールの変更は、市民の意向をよく聞くべきでは

《A》行政改革本部で慎重に検討し 見直しの方向性を決定した

浜中 順 議員（日本共産党）



水上公園の流れるプール

流れるプールは、市民の意見をしっかりと聞き再開すべき
市は流れるプールの廃止の意向も理由も、市民に伝えている。
質問 難病患者福祉手当削減、市役所連絡所閉鎖、コミュニティセンターの休館日変更など、市民の意見を聞かないとの声がある。流れるプールの方針も市民説明会、一般市民枠の多い審議会、アンケートなど市民の意向をしっかりと聞いた説明する機会をつくるべきでは。
市長 行政改革推進本部で慎重に検討を重ね、見直しの方向性を決定した。

借金頼り・住民への過重負担の区画整理は大幅な見直しを
羽村駅西口区画整理への突出した偏った巨額の税金の使い方は、多くの市民には受け入れられない。住民の生活も破壊し、困難山積の区画整理は早急に大幅に見直すべきである。
質問 「住民の気持ちに寄り添う」との市長答弁に關し、「2度の引っ越し、仮住まい、建て替えが生活を壊す」との移転対象者の声に對し、どう考えているのか。
市長 建物等の移転には、適切に補償している。
質問 自宅を売却しての転出する世帯が続く中で、市は住民の街づくりの意欲や連帯をどのようにつくり、維持しようとしているか。
市長 整備完了後には、継続したコミュニティの醸成や地域活動が可能となる事業である。



《Q》成年年齢引き下げで成人式はなるのか？

《A》成人の日に 20 歳を対象に実施したい

大塚 あかね 議員（令和かがやき）



20 歳を対象として 1 月に行われている成人式

成年年齢引き下げに伴う羽村市の対応について
成年年齢を現行の20歳から18歳に引き下げる改正民法が2022年4月1日に施行される。市の対応は。
質問 2023年の成人式はどのように行われるのか。
教育長 20歳を対象とし、1月の第2月曜日の成人の日に実施したい。
質問 18歳から、未成年者取消権が行使できなくなるが、若年層の消費者被害保護対策について伺う。
市長 若者が集まるイベントで啓発を行っているが、今後は市内の都立学校と連携した啓発も検討する。

多胎児家庭への支援をすすめる

同時に二人以上の妊娠・出産・育児をすることに伴う精神的・身体的負担、経済的問題、社会からの孤立など、多胎児ならではの困難さに直面する保護者は少なくない。妊娠中からの切れ目のない支援が必要ではないか。
質問 社会からの孤立を防ぐ意味からも、家族交流会の開催、外出支援等、検討してはどうか。
市長 有用な支援であることから、事業化について調査研究していく。

質問 多胎児を育てている保護者からは「人手がほしい」という声が多い。養育支援ヘルパーの派遣回数を増やしてはどうか。
市長 導入について検討していく。

■その他の質問
「地域手当支給率の見直しについて」



議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に
関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和2年2月1日～4月30日の主な活動

2月

- | | |
|--|-------------------------------------|
| 1日 ■ 第2回羽村市議会タウンミーティング | ■ 経済委員会調査研究活動(都市基盤整備に
ついて) |
| 4日 ■ 令和元年度第2回羽村市官公署等連絡協議会 | |
| 5日 ■ 羽村市多摩都市モノレール建設促進及び公
共交通対策特別委員会調査研究活動 | 27日 ■ 令和2年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組
合議会定例会 |
| ■ 全国市議会議長会第108回評議員会 | 28日 ■ 行政視察受入れ(青梅市議会) |
| ■ 令和2年第2回経済委員会 | |
| ■ 経済委員会調査研究活動(農業の振興につ
いて) | |
| 7日 ■ 令和2年第1回議会運営委員会 | |
| ■ 第58回東京都市議会議長会議員研修会
(府中の森芸術劇場) | |
| 10日 ■ 令和元年度羽村・瑞穂地区学校給食組合議
会議員視察研修 | |
| ■ 5市1町議長会基地対策情報交換会 | |
| 13日 ■ 令和2年第1回羽村市議会臨時会 | |
| ■ 第2回羽村市議会改革推進委員会 | |
| 14日 ■ 西多摩地域広域行政圏協議会審議会 | |
| 17日 ■ 令和2年第1回福生病院組合議会定例会 | |
| ■ 東京都市議会議長会理事会・定例総会 | |
| 18日 ■ 令和2年第1回青梅、羽村地区工業用水道
企業団議会定例会 | |
| ■ 行政視察受入れ(沖縄県名護市議会) | |
| 19日 ■ 令和2年第1回瑞穂斎場組合議会定例会 | |
| 20日 ■ 令和2年第1回東京たま広域資源循環組合
議会ブロック代表者会議 | |
| ■ 令和2年第1回東京たま循環組合議会定例会 | |
| 21日 ■ 令和2年第2回議会運営委員会 | |
| 25日 ■ 多摩都市モノレール延伸連携要請(八王子
市・あきる野市・瑞穂町) | |

3月

- | |
|--|
| 2日 ■ 令和2年第3回議会運営委員会 |
| 3日 ■ 令和2年第2回羽村市議会定例会(初日) |
| 11日 ■ 令和2年第3回経済委員会／第1回厚生委
員会／第1回総務委員会 |
| 16日 ■ 令和2年第4回議会運営委員会 |
| ■ 令和2年第2回羽村市議会定例会(2日目) |
| 17日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(当初予算) |
| 18日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(当初予算) |
| 19日 ■ 令和2年第2回羽村市議会定例会(3日目) |
| 23日 ■ 令和2年第5回議会運営委員会 |
| ■ 令和2年第2回羽村市議会定例会(4日目) |
| 25日 ■ 令和2年第1回羽村市土地開発公社評議員会 |
| 26日 ■ 令和2年第2回羽村市議会定例会(最終日) |

4月

- | |
|----------------------|
| 6日 ■ 令和2年第2回広報委員会 |
| 20日 ■ 令和2年第3回広報委員会 |
| 28日 ■ 令和2年第6回議会運営委員会 |
- ※新型コロナウイルス感染症対応で議会活動を縮小
しています。

《Q》事業の説明は権利者だけでなく家族にもすべきでは

《A》権利者の要望に応じて家族などにも説明している

水野 義裕 議員(令和かがやき)



羽村駅西口 土地区画整理事業について

質問 「事業の疑問点を質
問すると、市の職員と公社
の職員とで押し付けあって、
答えが無い。誰に聞けばよ
いか。」という声があるが
どうか。

市長 どのような場面での
やり取りか不明だが、これ
までも権利者の皆様との移
転協議では、その都度、丁
寧な説明や適切な回答に努
めている。その場で回答が
できないものは一旦持ち帰
り、改めてご説明するなど
の対応を図っている。

質問 「説明資料は、情報
紙『まちなみ』だけで、平
面的な図では具体的なイメ



整備が進む川崎一丁目地区

「ジがわからない」という声
もあるがどうか。

市長 建物等の移転にあた
っては、関係者一人ひとりの
状況に応じた説明など、
丁寧な対応を図って来た。
引き続き、「まちなみ」に、
整備の進捗状況や整備完了
後の写真等を掲載するほか、
宅地造成等を具体的にイメ
ージしやすい説明資料等を
作成して行く。

質問 「事業について、高
齢化が進んでいる地権者だ
けでなく、権利を継承する
相続人等にも説明する必要
がある」と言う声もあるが、

市長 移転協議では、ほと
んどが、親子・兄弟など、
ご家族同席のもとに説明し
ている。事業の推進には、
事業概要等に関し、ご家族
等で共有、継承していただ
くことは極めて大切なので、
今後も権利者の皆様のご意
向を伺いながら、適切な対
応に努める。

■その他の質問
「今後の自治体経営
について」



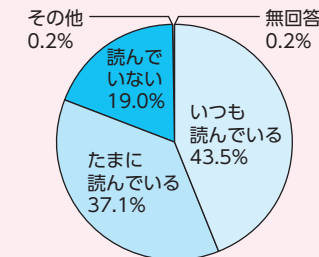
ぎかいのトビラに関するアンケート

ご協力ありがとうございました

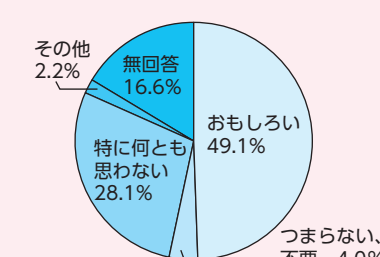
市民の皆さまの感想やご意見を参考に、さらにより良い議会だよりにしていくために、昨年の11月にアン
ケート調査を行いました。合計448人の方にご回答いただき、ありがとうございました。

集計結果の一部をお知らせします。

Q ぎかいのトビラを読ん でいますか



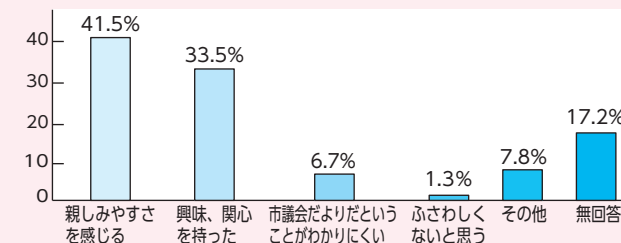
Q 市民インタビューについて



■回答者数

年齢	男性	女性	無回答	合計
19歳以下	3	3	4	10
20～30歳代	23	41	0	64
40～50歳代	67	66	5	138
60～70歳代	115	81	12	208
80歳以上	18	4	2	24
無回答	0	1	3	4
合計	226	196	26	448

Q 表紙や紙面をどう感じましたか(複数回答可)



自由意見では、「カラーで見やすい、良くなった」「市民
インタビューは、市民の有意義な活動が知れて良い」など
のご意見の一方で、「字が小さく、専門的な用語が難し
い」「予算・決算の数字がよくわからない」などのご意見も
いただきました。また、「若い人が興味を持つ内容にして
ほしい」などのご提案もありました。皆さんのご意見を参
考に、よりよい議会だよりを目指していきます。

羽村市議会では、新型コロナウイルス感染症対応として、令和2年第2回定例会(3月)の会議日
程を大幅に変更しました。予算審査特別委員会、常任委員会は日程を短縮して開催しました。一般質
問は日程の繰り下げ・短縮とともに、再質問を行なわないこととして実施しました。

また、傍聴者には、手洗い・咳エチケットのご協力等をお願いしました。

※日程の変更に伴い、ぎかいのトビラの発行日を5月15日に変更させていただきましたこと、ご理解
をお願いいたします。

しぎかいカレンダー

●6月定例会の予定●

日	月	火	水	木	金	土
				5/28 陳情メ	29	30
31	6/1 議運	2	3	4	5	6
7	8	9 本会議	10	11	12	13
14	15	16	17 常任委	18 常任委	19	20
21	22	23	24	25	26 本会議	27
28	29	30				

■陳情メ…請願・陳情の6月定例会審議予定分の締切
■議運…議会運営委員会
■常任委…常任委員会（総務、経済、厚生）

※会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問合せください。

新型コロナウイルス感染症 拡大防止等の取組みについて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、また、市が感染拡大防止対策や特別定額給付金をはじめとする緊急的な生活支援・事業者の経営支援などに迅速に対応できるよう、6月定例会の会議日程を変更しました。一般質問は行いません。

議会傍聴の自粛のご協力をお願いいたします。

なお、以下の方法で議会をご覧いただけます。

1 ケーブルテレビで生中継

TCN 多摩ケーブルネットワークで、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。

2 インターネットで録画中継

開催日の3日後から、インターネットで録画中継を見ることができます。

3 会議録で読む

議会終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見るることができます。

羽村市公式サイト

<http://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



編集後記

史上初の緊急事態宣言が発令。新型コロナウイルス感染症は私たちの生活に大きな影響を与えています。議会にもその影響は及び、3月議会は大幅な日程の入れ替えや短縮等、議会運営の変更を行いました。「ぎかいのトビラ」の発行もその影響を受け、通常より遅い発行となりました。こと、お詫び申し上げます。非常時に議会がどのような役割を果たせるのか、議会の力が試されていると痛感しています。平常時の議会活動を改めて振り返り、今後「議会」として更なる活動の充実、そして市民の皆さまに信頼される「議会」として、どのように活動を展開していくのがよいのか、考えています。

一日も早く平穏な日常生活が戻ることを心から祈ります。最後に新型コロナウイルス感染症対策にあたられている全ての皆さまに心から御礼と感謝を申し上げます。
(大塚)

【広報委員会委員】

中嶋 勝(委員長)
印南 修太(副委員長)
秋山 義徳 梶 正明
浜中 順 富永 訓正
大塚 あかね 濱中 俊男

発行/羽村市議会 編集/広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889
Tel 042 (555) 1111 (内線412~414、416)



「ぎかいのトビラ」は、再生紙を使用しています。